6月1日の朝、市役所保育幼稚園課に須津幼稚園の保護者より下記の苦情が寄せられました。 そのことについて、回答させていただきます。

苦情内容 クラスの水道の排水口に生ごみを流してそのままになっている。水の跳ね返りも考えられ、 不衛生ではないかと思われますがいかがでしょうか。

回 答 不快な思いとご心配をおかけしてしまい、大変申し訳ありませんでした。 給食の残飯は水道には流さず、決められた食缶にいれて給食室で処理しています。 食事中にこぼしたご飯等は、紙で拭きとりゴミ箱に捨て、雑巾で拭きとった物はゴミ箱で 払ってから洗っていました。

> 今回、残飯が排水口に残った理由として、子ども達が食事中にこぼしたご飯などを雑巾で 拭き、そのまま水道で洗いながし、その日のうちに処理されなかったことがあげられます。 事実、お電話をいただいた朝、各クラスの水道を点検したところ、ご飯粒が3~4粒残った 状態の排水口が2クラスありました。

毎日きれいにしているつもりでも、処理し忘れがあったと反省しました。

そこで、今後 排水口が不衛生にならないように下記の対応をとることにいたしました。

- ①こぼしたご飯などは必ず紙で拭きとり、ゴミ箱に入れることを徹底する。
- ② 排水口を毎日掃除することを徹底する。

以上、ご理解いただけますようお願い申し上げます。もし不安なようであれば園に申し出てください。今後も何か確認したいこと聞きたいことなどありましたら、園まで申し出てください。